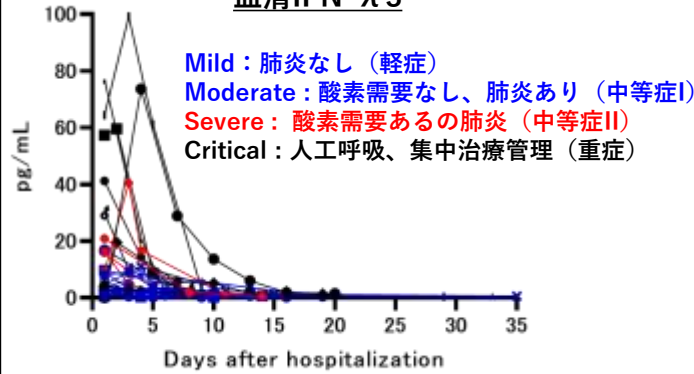
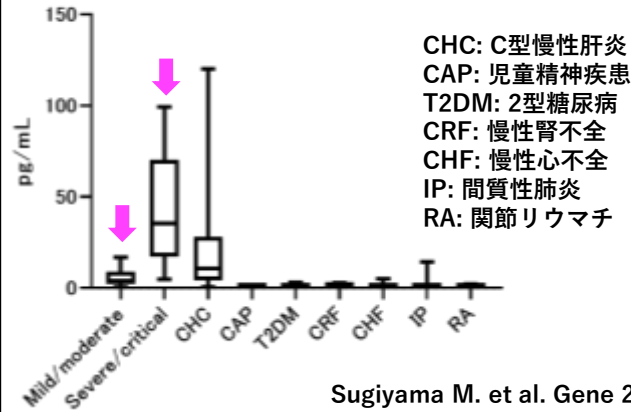


血清IFN-λ3



IFN-λ3



Sugiyama M. et al. Gene 2020

COVID-19関連で保険収載されている重症化関連の検査の比較

	IFN-λ3 (21年2月3日収載)	IL-6 (21年1月1日収載)
使用目的	血清中のIFN-λ3の測定 (SARS-CoV-2 陽性患者の重症化リスクの経過観察の補助)	血清又は血漿中のIL-6の測定 (救急搬送、集中治療を要する患者又は集中治療管理下の患者における重症度判定の補助)
臨床評価成績の対象	SARS-CoV-2 陽性の入院患者 (経過観察)	救急搬送またはICU入室となった全身性炎症反応症候群 (SIRS) 患者
重症度の判定	SpO2 ≤ 93% 又は 人工心肺又はECMOの装着 (呼吸器障害)	SOFAスコアで2点以上 (多臓器障害)
基準値	13.6 pg/mL未満	7.0 pg/mL以下
保険点数	340点	170点
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>本検査を2回以上算定する場合は、前回の検査結果が基準値未満であること。</li> <li>IFN-λ3はC型慢性肝炎患者の血清で高値を示すことがある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全身性炎症反応症候群又は疑いで、2回に限り算定可。3回以上算定する場合は、詳細な理由を摘要欄に記載すること。</li> </ul>
IFN-λ3検査の臨床性能試験	IFN-λ3大手検査会社の対応 LSI社: 3月1日受託開始 ファルコ社: 3月1日受託開始 SRL社: 3月3日受託開始 BML社: 導入準備中	IFN-λ3検査の保険の自己負担部分 ・入院中であれば公費負担 (自治体と国の折半) ・宿泊療養または自宅療養中であれば国庫負担 (交付金の対象)

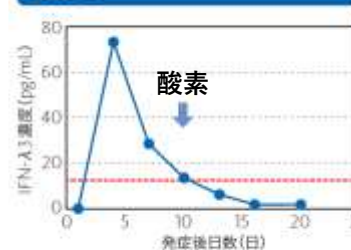
HISCL-5000

(自動免疫検査装置: シスメックス)

日本全国で550台  
 1時間に200検体の処理能力  
 反応時間: 検体吸引から結果まで17分  
 同時測定項目数: 最大24項目  
 試薬保冷機能で24時間常時測定可能



Case 1 (重症化例: 重症)



Case 5 (重症化例: 中等症II)



Case 7 (軽症例)

